

日鶏協速報

高病原性鳥インフルエンザ関連 No. 13

2025年1月10日
一般社団法人 日本養鶏協会

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内22～24例目）について

今般、下記の採卵鶏飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

会員各位におかれましては、改めて野生動物の侵入防止及び畜舎に出入りする際の手指及び靴の消毒、衣類の交換、農場に出入りする車両の消毒等、飼養衛生管理基準の順守、飼養家さんの異状の早期発見・通報等について、強化・徹底していただくよう、お願いします。

農場の概要

- 22例目、発生日：令和7年1月9日 愛知県常滑市、採卵鶏（約12.9万羽）
23例目、発生日：令和7年1月10日 愛知県常滑市、採卵鶏（約5.7万羽）
24例目、発生日：令和7年1月10日 愛知県常滑市、採卵鶏（約12.0万羽）

高病原性鳥インフルエンザについて

我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えられます。

■[高病原性鳥インフルエンザについて（食品安全委員会 WEB サイト）](#)

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html

■[農林水産省 鳥インフルエンザに関する情報](#)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>

【高病原性鳥インフルエンザ対策本部 事務局】

[一般社団法人 日本養鶏協会](#)

担当：石井、阪本、利根

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内（5階）

TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 E-mail：info@jpa.or.jp